

安全・法律に関する遵守事項

製品仕様・製品用途

- 本製品および製品仕様は改良のために予告無く変更する場合がありますのでご了承ください。したがって、最終的な設計、ご購入、ご使用に際しましては用途の如何にかかわらず、事前に、仕様を詳細に説明している最新の納入仕様書を請求され、ご確認ください。また、当社納入仕様書の記載内容を逸脱して本製品をご使用にならないでください。
- 本製品は、本カタログもしくは納入仕様書に個別に記載されている場合を除き、一般電子機器（AV機器、家電製品、業務用機器、事務機器、情報、通信機器など）に標準的な用途で使用されることを意図しています。本製品を、特別な品質・信頼性が要求され、その故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある用途（例：宇宙・航空機器、運輸・交通機器、燃焼機器、医療機器、防災・防犯機器、安全装置など）にお使いになる場合は、別途、用途に合った納入仕様書を、当社と取り交わしてください。

安全設計・製品評価

- 当社製品の不具合によって、人命の危機、その他の重大な損害が発生しないよう、お客様側のシステム設計において保護回路や冗長回路等により安全性を確保してください。
- 本カタログは部品単体での品質・性能を示すものです。使用環境、使用条件によって耐久性が異なりますので、ご使用に際しては必ず貴社製品に実装された状態および実際の使用環境でご評価、ご確認ください。当製品の安全性について疑義が生じたときは、速やかに当社へご通知いただくと共に、貴社にて必ず、上記保護回路や冗長回路等を含む技術検討を行ってください。

法律・規制・知的財産

- 本製品は、国連番号、国連分類などで定められた輸送上の危険物ではありません。また、このカタログに記載されている製品・製品仕様・技術情報を輸出する場合は、輸出国における法令、特に安全保障輸出管理に関する法令を遵守してください。
- 本製品は、RoHS（電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する）指令（2011 / 65 / EU 及び（EU）2015 / 863）に対応しております。製品により、RoHS指令/REACH規則対応時期は異なります。また、在庫品をご使用の場合で、RoHS指令/REACH規則対応可否が不明の場合は、お問合せフォームより「営業的お問合せ」を選択してご連絡ください。
- 使用する部材の製造工程並びに本製品の製造工程において、モントリオール議定書に規程されているオゾン層破壊物質や、PBBs (Poly-Brominated Biphenyls) / PBDEs (Poly-Brominated Diphenyl Ethers) のような特定臭素系難燃剤は意図的には使用していません。また、本製品の使用材料は、“化学物質の審査及び構造等の規制に関する法律”に基づき、すべて既存の化学物質として記載されている材料です。
- 本製品の廃棄に関しては、本製品が貴社製品に組み込まれて使用されるそれぞれの国、地域での廃棄方法を確認してください。
- このカタログに記載されている技術情報は、製品の代表的動作・応用回路例などを示したものであり、当社もしくは第三者の知的財産権を侵害していないことの保証または実施権の許諾を意味するものではありません。
- 当社が所有する技術的なノウハウに関係する設計・材料・工法等の変更は、お客様への事前告知なしに実施する場合があります。

本カタログの記載内容を逸脱または遵守せず、当社製品を使用された場合、弊社は一切責任を負いません。ご了承ください。

⚠ ご使用上の注意事項**1. 注意事項**

- 本製品をご使用の際は、用途の如何にかかわらず、事前に納入仕様書の取交しをしてください。本カタログに記載の設計・仕様については予告なく変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容を逸脱して当製品をご使用しないでください。
- 本カタログは部品単体での品質・性能を示すものです。ご使用に際しては、必ず貴社製品に実装された状態でご評価、ご確認ください。
- 輸送機器（列車、自動車、船舶等）、信号機器、医療機器、航空宇宙機器、電熱用品、燃焼・ガス機器、回転機器、防災・防犯機器等の機器において、本製品の不具合により人命その他の重大な損害発生が予測される場合は、以下のようなシステムによりフェールセーフ設計を行い、安全性の確保をしてください。
 - * 保護回路、保護装置を設けたシステム
 - * 冗長回路等を設けて単一故障では不安全とならないシステム

2. ご使用上の注意事項**2-1. 使用範囲・使用環境**

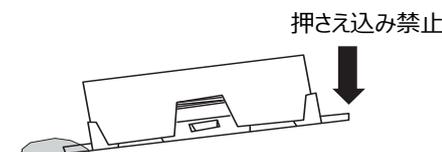
- 本製品は、一般電子機器（AV、家電、事務機器、情報・通信機器等）用に設計・製造されたものです。
- 本製品は、下記の特種環境での使用を考慮した設計はしておりませんので、必ず事前に品質・性能への影響について十分調査確認いただいた上でご使用の可否をご判断ください。
 - 水、油、薬液、有機溶剤等の液体中でのご使用
 - 直射日光、屋外暴露、塵埃中でのご使用
 - 潮風、Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x等の腐食性ガスの多い場所でのご使用
 - 当製品が結露するような環境でのご使用

2-2. 取り扱い

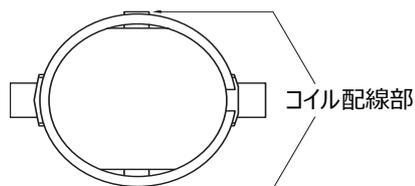
- 磁石及び磁気を帯びたものを近づけないでください。磁気の影響により特性が変化する場合があります。
- 落下及び衝突などによる、過度の機械的衝撃を与えないでください。破損する場合があります。

2-3. 補修はんだ付け（はんだゴテ）

- コテ先温度350℃以下のはんだゴテで、電極1箇所に対し3秒以内で修正をし、その後徐冷してください。両端子が基板から浮きのないよう又、端子を過熱の状態を押さえ込まないでください。



- コイル配線部を鋭利なもので保持しないでください。



- コテ先を製品本体に当てないでください。

2-4. 実装面

マウント材での吸脱着時、製品に4.9 N以上の衝撃を与えないでください。又、上図コイル配線部は端子が露出しておりますのでコイル直下部及びコイル配線部周辺へ電氣的ショートの可能性のある回路配線は行わないでください。

2-5. 洗浄

超音波洗浄を使用する場合は、ご使用装置での確認をしてください。

2-6. 保存温度

保存方法は、常温（-5～35℃）・常湿（85%RH以下）で、直射日光や有毒ガスが当たらず、結露を生じないように保存してください。

<包装表示>

包装表示には、品番・数量・原産地などについて表示しております。

なお、原産地の表示は、原則として英文とします。